

第 1 1 回常任理事会報告

日 時 平成 2 3 年 3 月 3 1 日 (木) 午後 1 時 3 0 分～午後 3 時
場 所 日本歯科医師会 8 0 1 会議室
出席者 <会 長> 江藤一洋
<副 会 長> 住友雅人
<総務理事> 黒崎紀正
<常任理事> 佐藤田鶴子、江里口 彰、上西秀則
欠席者 <副 会 長> 井出吉信
<常任理事> 川添堯彬、山崎芳昭、福田仁一、寺下正道、
伊藤公一、後藤滋巳、栗原英見、荒木孝二、
佐々木啓一
日本歯科総合研究機構
<研究部長> 石井拓男

[議長 黒崎総務理事]

1. 開 会

住友副会長より、開会の辞。

2. 挨拶

江藤会長より、挨拶がなされた。

3. 報 告

1) 一般会務報告

黒崎総務理事より、次の資料に基づき、報告がなされた。

一般会務報告 (平成 23 年 2 月 18 日～3 月 30 日)

□第10回常任理事会報告（平成23年2月18日開催）

2) 第22回日本歯科医学会総会準備状況報告

黒崎総務理事より、次の資料に基づき、報告がなされた。

□第22回日本歯科医学会総会関係報告

（平成23年2月18日～3月13日）

3) 会計現況報告

江里口常任理事より、次の資料に基づき、報告がなされた。

□学会会計収支計算書

□第22回日本歯科医学会学術大会会計収支計算書

（ともに平成22年4月1日～平成23年2月28日）

4) 重点計画の推進

(1) 歯科医療への学術的根拠の提供

- ▶ 次期診療報酬改定における医療技術評価提案書に係る説明会について
黒崎総務理事より、標記説明会の開催概要について、資料に基づき、説明がなされた。
- ▶ タイムスタディー調査について
黒崎総務理事より、標記調査について、経過報告がなされた。
- ▶ 「歯科病院および病院における歯科の役割と採算性の調査」ならびに
「脳卒中および頭頸部疾患等における歯科医療の関わりの実態調査」について
黒崎総務理事より、標記調査について、経過報告がなされた。
- ▶ 平成22年度日本歯科医学会ワークショップ報告書について
住友副会長より、標記報告書について、報告がなされた。

(2) 歯科医療技術革新の推進

特になし

(3) 専門医制度の在り方の検討

特になし

(4) 学会機構の改革

特になし

(5) 国際連携の推進

▶ 日中歯科医学大会 2012 の開催について

江藤会長より、標記大会について、中国・成都の現地事前視察(平成23年2月24日～27日) および中華口腔医学会との打合せ等、準備状況の報告がなされた。

(6) 歯科医学未来構想の構築

特になし

5) 会長報告

江藤会長より、日歯役員会提出資料に基づき、①日歯連盟「デンタルミーティング」、②中医協「歯科医療と全身の健康との関係」、③厚労省「第2回医療計画の見直し等に関する検討会」、④日医「第6回国民医療推進協議会総会」、⑤日歯「公益法人制度改革における移行法人形態について」、⑥日歯「外国医師等が行う臨床修練に係る医師法第十七条等の特例等に関する法律施行規則の一部を改正する省令の公布について」、⑦日歯公開シンポジウム「口腔管理（口腔ケア）とインフルエンザ対策」、⑧「21世紀の日本の復活に向けた21の国家戦略」、⑨「環太平洋戦略的経済連携協定の医療への影響に関する質問主意書」他、⑩厚労省「第5回チーム医療推進会議」、⑪日学歯「日弁連の意見書にかかわるフッ化物応用に関する基本的見解の周知について」、⑫日歯「在宅医療の推進にむけて」、⑬厚労省「第104回歯科医師国家試験の合格発表」、⑭日歯と海上保安署による身元確認における協定書、⑮日歯「東北地方太平洋沖地震について」、⑯厚労省「第17回社会保障審議会医療部会」、⑰日歯「公衆歯科衛生史」、⑱「歯科医療機器試験ガイドライン検討委員会」について、報告がなされた。

6) その他

▶ 中医協報告

佐藤常任理事より、3月2日に開催された中央社会保険医療協議会総会について、資料に基づき報告がなされた。

▶日本学術振興会 育志賞受賞候補者の推薦について

黒崎総務理事より、標記について、資料に基づき報告がなされた。

▶日本学術振興会賞受賞候補者の推薦について

黒崎総務理事より、標記について、資料に基づき報告がなされた。

全体の一括質疑応答として、

○江里口常任理事より、日歯における東北地方太平洋沖地震の対応について報告がなされた。

4. 協 議

1) 重点計画の推進

(1) 歯科医療への学術的根拠の提供

特になし

(2) 歯科医療技術革新の推進

特になし

(3) 専門医制度の在り方の検討

特になし

(4) 学会機構の改革

特になし

(5) 国際連携の推進

▶国際交流委員会答申の取り扱いについて

江藤会長より、国際交流委員会からの答申（①日中歯科医学大会の在り方、②JADRならびにIADRとの連携強化、③留学生ネットワークの充実と活用、の3項目）について、資料に基づき諮られ、協議の結果、今後、実施方法について検討することを全会了承された。

(6) 歯科医学未来構想の構築

特になし

2) 事業計画の推進

(1) 広報委員会答申の取り扱いについて

黒崎総務理事より、広報委員会からの答申（①日本歯科医学会活動の周知、②和文誌の検索の利便化、③会員登録の一元化に関するアンケート結果）について、資料に基づき諮られ、協議の結果、今後各課題について検討することを全会了承された。

(2) 医道審議会委員の委嘱について

黒崎総務理事より、標記について資料に基づき諮られ、協議の結果、江藤会長に就任依頼することを全会了承された。

(3) 事務引継について

黒崎総務理事より、標記について資料に基づき諮られ、協議の結果、事務引継は全会了承された。

また、江里口常任理事より、東北地方太平洋沖地震の影響により、臨時支出および会費収入減が見込まれるため、経費節減等について考慮してほしい旨要望。

(4) 後援名義貸与について

黒崎総務理事より、標記について資料に基づき諮られ、協議の結果、貸与することを全会了承された。

(5) 役員派遣について

黒崎総務理事より、標記について資料に基づき諮られ、協議の結果、役員を派遣することとし、原案のとおり全会了承された。

3) その他

▶東北地方太平洋沖地震への対応について

江藤会長より、標記の対応（①遺体の身元確認への派遣要請、②歯科医療従事者の派遣、③義援金の募集）について資料に基づき諮られ、協議の結果、全会了承された。なお、義援金の取り扱いについては4月20日までに入金された金額を4月末日付で、被災地において歯科医療活動を行っている3大学（岩手医科大学、東北大学、奥羽大学）に配分し、送金することを決定。義援金募集受付は5月末日まで。

▶横浜地方裁判所からの専門医及び鑑定人候補者の推薦について（依頼）
江藤会長より、標記について資料に基づき諮られ、協議の結果、責任の所在は裁判所にあることを確認した上で、関係学会に推薦を依頼し、本学会経由で候補者リストを裁判所に提出することを決定。

全体の一括質疑応答として、

- 住友副会長より、東北地方太平洋沖地震への対応に関連し、日本法歯科医学会について、分科会加入の必要性を今後検討してほしい旨要望。
- 上西常任理事および佐藤常任理事より、来年度の経費を削減し、被災地支援を積極的に行ってほしい旨要望。
- 上西常任理事より、被災地での学術大会等の催事開催について質され、江藤会長より、研究結果の発表など学会活動については形式的なものを簡素化する機会と捉え、積極的に見直しや節減を行うべきだが、学術研究活動に関しては今まで以上に推進していくべきと回答。

5. 閉 会

江藤会長より、任期満了の謝辞および閉会の辞。